



平成23年9月定例会にて一般質問を行いました。

●平成23年9月定例県議会報告 ●平成24年2月予算委員会

ごあいさつ

皆様のご支援を頂き、千葉県議会に議席をお与えいただきから早くも一年が経とうとしております。この間、決算審査、東日本大震災復興・復興対策、予算の特別委員会委員、文教常任委員会副委員長等の役職を与えて頂き、慌しくはありますが、充実した政治活動を行っています。

さて、9月の定例県議会本会議で一般質問、

2月予算委員会で総括質疑を行いましたので、ここに一部その概要をお知らせいたします。皆様からのお声をしっかり県政に反映していくべく、今後も一所懸命に努力してまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

千葉県議会議員 うすい 正一

地域密着こそ私の原点。

「震災の対応と今後の対策」、そして「引きこもり対策」について伺いました。

9月定例県議会一般質問要旨

液状化について

うすい 正一

液状化メカニズムの解明に向けた取組みを行うとのことだが、その取組みのスケジュールと、その成果をどのように活かしていくのか。



液状化マップを活用することだが、今回の震災で被害の無かった戸建て住宅に対し、今後、液状化しないための予防への支援についてはどのように考えていくのか。

津波について

うすい 正一

津波のシミュレーションはいつごろまでに発表され、その成果をどのように活用するのか。

津波予想、液状化の状況などを検討したうえで、避難場所を確保すべきと思うがどうか。

答弁者／防災危機管理監

■ 県では、今回の震災で液状化の著しい被害を受けた地域のうち、約20地点でボーリング調査を実施することとしております。
■ この調査結果に加え、既存の約28,000本のボーリングデータや、市町村などから提供されるデータを活用して、地域の地盤状況を明らかにしていきます。
■ これらを基に、「調査検討専門委員会」の指導、助言を踏まえながら、液状化のメカニズムを解明していきます。この成果を活用し、今年度末を目処に液状化しやすい地域を示すマップを作成するとともに、戸建て住宅の液状化軽減に有効な工法などの、県民への情報提供を行ってまいります。

■ 県では、液状化しやすい地域を示すマップを新たに作成し、県民に対し液状化について注意喚起をしております。
■ また、「調査検討専門委員会」の助言や提言を踏まえ、戸建て住宅の液状化軽減に有効な工法などの情報を県民に提供してまいります。

答弁者／防災危機管理監

■ 想定地震等によるシミュレーションについては、今回の津波の再現シミュレーションのデータなどを踏まえ、今年度内に行います。その結果を基に、市町村の津波ハザードマップと津波避難計画作成の支援に活用してまいります。

■ 県では、平成21年に「災害時における避難所運営の手引き」を作成し、災害時に市町村が開設する避難所の指定に関する考え方を示しています。



津波対策について

うすい 正一

千葉市美浜区新港地区は、近年居住施設や商業施設が混在してきているが、この地区の津波に対する防護はどのように考えているのか。

■ 今回の震災を受け、市町村に対して、避難所が津波や液状化により、どのような被害を受け、どのような支障があったかについて、現在調査を行っているところです。今後、この調査結果を踏まえ「手引き」を修正し、市町村に示して行きたいと考えています。

答弁者／県土整備部長

■ 今回の東日本大震災を契機として、国では、学識経験者や港湾管理者からなる「首都圏の港湾における地震・津波対策検討会議」を設置し、堤防・護岸など海岸保全施設の高さの見直しや粘り強い構造に係る技術的検討など、施設整備方針の見直しを進めているところでございます。
■ 本県においても、東京都・神奈川県と連携し、東京湾の津波対策として海岸保全施設計画の見直しを行っているところであり、この見直しにあたっては、国の検討経過や本県で実施する津波シミュレーションの結果を踏まえながら進めてまいります。
■ 新港地区の津波に対する防護のあり方についても、この海岸保全施設計画の見直しの中で検討してまいります。

ひきこもり対策について

うすい 正一

ひきこもりや不登校等の子どもや若者及びその家族を支援できる仕組みが必要と思うがどうか。



答弁者／知事

■ 県では、ひきこもりで悩んでいるご本人やご家族からの相談に応じるため、千葉県精神保健福祉センター内に「ひきこもり地域支援センター」を開設したところです。当センターでは、祝日・年末年始を除く、毎週月曜日から金曜日まで、専門的な知識を有する相談員が、電話相談に応じます。
■ さらに、「子ども・若者育成支援推進法」が施行されたことに伴い、今年度中に、県・国・民間団体等で構成する「(仮称)千葉県子ども・若者支援協議会」を設置し、ひきこもりや不登校などの子ども達及びそのご家族への継続的な支援策などを検討することとしています。

要望

ひきこもり地域支援センターの運用結果を受けて、必要があれば土曜・日曜などの開設も検討していただきたいと思います。親も高齢化が進む家庭がある中で、こういう人たちが、地域で再び活動できるような仕組みを作っていただきたいと思います。

ひきこもりからの社会復帰に向け、就労支援を充実させる必要があると思うがどうか。

要望

ひきこもりへの支援を行っているNPO法人KHJ千葉県「なの花会」との更なる連携の強化と、物心両面でのサポートを要望する。

- 県では、ひきこもりによる社会参加への不安などから、就職活動に踏み出せずにいる若者を支援するため、平成18年度から「ちば地域若者サポートステーション」を設置したところでございます。
- この施設では、キャリアカウンセラーや臨床心理士に依る専門的な相談に加え、自立に向けた各種の支援プログラム等を実施しており、これまで1,337名の方が登録し、408名の方が就職や職業訓練などの進路を決めております。
- 本年度はさらに、ひきこもりからの社会復帰に向けて、家族が身近な地域でサービスが受けられるよう、県内各地において保護者セミナーを開催し、支援の充実を努めてまいります。

その他、「千葉県の子どもの健康と未来を守るための放射能対策の充実を求めることについて」と「都市再生機構賃貸住宅(旧公団住宅)を公共住宅として継続し、居住者の居住の安定を求める意見書の提出について」の2請願の窓口議員として、各所に調整し、採択を実現いたしました。

● 海浜幕張駅前アーケードの雨漏りの改修を千葉市長に直接要望しました。

● 東京駅への高速バスの設置要望を継続中です。

2月予算委員会総括質疑

今回は、「県営住宅における外国人の増加について」の質疑内容の一部をご紹介します。(その他については、県のHPをご覧ください。)

「来日外国人による犯罪の状況について」、「県営住宅における外国人の増加について」「JR総武本線について」の3点の総括質疑を行いました。

県営住宅における外国人の増加について

うすい正一

一部の団地で、生活習慣や文化の違いから外国人居住者との間でトラブルがあると聞か、具体的にどのような事例があるのか。

トラブル解消に向けて、県としてどのような取り組みをしているのか。

- トラブルの事例としては、自治会活動に参加しない、夜遅くまで大きな声で話をする、ゴミ出しのルールを守らないといった苦情が県にも寄せられています。また、共益費の不払いについても問題となっている団地があると聞いています。
- 外国人の入居にあたっては、入居者に通訳等の同行を求めた上で共同生活に必要な事項について説明を行っています。さらに、外国語による「県営住宅の住まいのしおり」を作成し、団地内のトラブル防止や自治会活動への理解が得られるよう努めています。
- また、具体的な苦情等が寄せられた場合には、その都度、原因者に対し、改善の指導を行っています。

今後、外国人の割合が高まると、地域コミュニティの維持に困難が生じると思う。地域コミュニティの維持、居住者全員の暮らしやすさのために、県として今後どのように取り組んでいくのか。

トラブルを繰り返す悪質な居住者に対しては、退去させられるような仕組みが必要であると思うがどうか。

外国人の入居に対する数の制限などの対策を検討する必要があると思うがどうか。

- 団地内のコミュニティを維持していくために自治会が大きな役割を担っていることから、外国人入居者に対して、自治会への加入や、活動への参加を促すとともに、自治会に対しても、できる限り外国人入居者と協調を図ってほしいをお願いをしております。
- さらに、入居時に配布している外国語の「県営住宅の住まいのしおり」についても、さらなる内容の充実を図ってほしいと考えています。

千葉県県営住宅設置管理条例では、他の者に迷惑をかける行為をしてはならないと規定しており、これに違反した場合は、住宅の明渡請求をすることができます。しかしながら、実際に明渡が認められるのは、不特定多数に大きな身体的・精神的苦痛を与えた場合などで、全国的に見ても迷惑行為による明渡の件数はごく限られているのが実情です。

■ 県としても、外国人入居者の増加に伴い、多くの問題が生じていることは認識しており、今後、外国人入居について様々な観点から研究していきたくと考えています。



※千葉日報に掲載されました。

活動ネットワーク

- 高洲二中区青少年相談員、同育成委員会
- (財)千葉県肢体不自由児協会理事長
- 社会福祉法人春陽会理事
- 社会福祉法人愛の園福祉会理事
- 千葉県トライアスロン連合副会長
- 千葉市少年軟式野球協会顧問
- 京葉少年野球連盟顧問
- 千葉市美浜区サッカー協会顧問
- 日本大学校友会役員
- 千葉市ソフトボール協会顧問
- ソフトボール総武リーグ顧問
- 日本剛柔流空手道連盟空手道永心塾会長
- 国際総合空手道連盟特別顧問
- 美浜区少年軟式野球連盟顧問
- 気道千葉県連盟会長
- 真砂軟式野球協会顧問
- (社)日本バーテンドー協会千葉県支部顧問
- 花園磯辺少年野球連盟顧問
- (社)茶道裏千家淡交会千葉青年部顧問
- (社)千葉青年会議所会員
- 千葉ネオライオンズクラブ会員
- 美正会会員
- 月星会会員
- 千葉ヨットビルダースクラブ会員
- 千葉県綱引連盟会長
- 千葉県トライアスロン連盟副会長
- その他

ご意見・ご要望、県の施策に対するご質問をお寄せ下さい!

ご意見・ご要望・ご質問、なんでも結構です。皆様方、お一人おひとりのお声が私の政治活動の糧になります。

携帯からもアクセスできます!



お問い合わせはFAXまたはE-mailにてお願い致します。

FAX: 043-244-2200
Email: usui@shoichi.info

- ※必ずお名前とご連絡先をご記入下さい。
- ホームページ: www.shoichi.info
- モバイルサイト: www.shoichi.info/m

事務所のご案内
〒261-0004
千葉市美浜区高洲1-9-7-2
TEL 043-244-0033
FAX 043-244-2200

